



とつか
2016年12月会報 第266号

- 2016 国際会長(IP) Joan Wilson (カナダ)
主 題 “Our Future Begins Today” 「私たちの未来は、今日から始まる」
スローガン 「手を取り合えば、もっと多くのことができる」
アジア地域会長(AP) Tung Ming Hsiao (台湾)
主 題 “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」
スローガン 「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」
東日本区理事 (RD) 利根川 恵子 (川 越)
主 題 「明日に向かって、今日動こう」 “For the Future, Act Today!”
2017 スローガン 「手を取り合って、今、行動！」 “Together, Let's Roll Now!”
湘南・沖縄部部長 若木 一美 (横浜とつか)
「あなたが退会しない理由は？」 ～明るく・楽しく・元気よく～
クラブ会長 浦出 昭吉 「初心に帰ろう、グッドスタンディング目指して」
副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 小俣 妙子
主 題 ネット事業 吉原 和子 担当主事 長田 光玄

川越
これまで20年
温故知人
明日に向かって新しい出会いを
ワイズメンズクラブ国際協会
第20回 東日本区大会
2017年6月3(土)・4(日)
会場：ウエスタ川越
ホストクラブ：川越ワイズメンズクラブ
協力クラブ：埼玉・所沢 各ワイズメンズクラブ
後 援：川越市
川越商工会議所(社)小江戸川越観光協会
公財埼玉YMCA



会長ひと言

浦出 昭吉

～今年も余すところ…～

ことしも様々な場面で女性の活躍が取り沙汰され、賑やかな1年ではありました。

圧巻は、小池百合子都知事の誕生。安倍首相に疎んじられ終いには石原慎太郎元知事に「厚化粧！」とののしられたのが功を奏したようにアレヨアレヨという間にその座を射止め、更なる快進撃。もっとも彼女とて つい先日までは自民党代議士、保守の利権構造のせめぎ合いと言えなくもないのかもしれないけれど、今まで男の中の秩序では壊されようもなかった森元首相や石原元知事の闇やら壁やらを音もなく崩していく度胸と手腕は大したものだと感じたのは 独り私だけではないのではないかと思います。

私が個人的にいたたまれないのが ‘ベッキー騒動’、私にとっては、名前と顔が一致しない存在でしたが、恐らくそれまでの優等生扱いが裏目に出たのか、謝って 仕事を干され、挙句にヌードにまでなって、ご本人のみならずチームとしての善後策がうまくないのか、わが娘ならずとも痛々しいことこの上もないといった思いです。

さあ 今年も うまくいった皆さんも、今ひとつの思いの方も、来たるべき新年こそワイズダム復興とともに 景気のいい話で滑り出せますように お互い心に念じたいものです。

◎今月の聖句◎

わたしたちが愛するのは、神がまずわたしたちを愛してくださったからです。

—ヨハネの手紙一・4章19節—

神は欠点だらけの自分をも愛してくださっている。このことを知ったとき、許されている自分が他人の欠点などを指摘することなど、神の前ではできようはずがありません。

神が愛されているからこそ 皆が命を与えられていることを思うとき、お互いを大切にしよう、高め合うことが礼儀でしょう。

強調月間 EMC/MC

‘EMC’のうちのMとC、つまり、‘Membership & Conservation’のこと、Eの方はすでに10月の月間で済んでいます。MとC、つまり会員増強と会員の維持・啓発ということ、これも ひと筋縄では参りませんね…。

高齢化の一途をたどるワイズ、一日も早く・一人でも多く、若くて行動力のあるワイズに加わってほしいものです。

‘焦眉の急’とは 正にこのことを指して言うべき言葉ですね。北米ワイズの衰退を‘対岸の火事’程度に考えていた時代は、疾うの昔に過ぎました。今こそ 一人ひとりが MとCに向けてチエを絞るべき時でしょう…。

11月在籍者数			11月出席者数			出席率	ファン	B	F	B	F	CS・TOF・Y	E	S	ロ	バ
メ	ン	13	メ	ン	11	85%	他	(円)	(g)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
メ	ネット	9	メ	ネット	4		前	月	迄	0	0	0	0	0	0	0
			ゲ	スト	ら	4	当	月		0	0	0	0	0	0	0
計		22	合	計		19	累	計		0	0	0	0	0	0	0

☆ '2016年度YMCAlい〜とつか祭' 報告☆

若木 一美

日 時： 2016年11月3日(木・祝) 8:30~14:00

場 所： 湘南とつかYMCA・1階ホール

出席者：(ゲスト) 吉原コメットほか3名

(メ ン) 浦出・大高・長田・加藤・川津・小俣・佐藤・鈴木・土方・吉原・若木

(メネット) 浦出・杉本・加藤・吉原 計) 19名

毎年恒例の「い〜とつか祭」が開催されました。今年は戸塚区役所の支援もあり、各会場を巡るスタンプラリーも設定されました。

イベント開始9時30分にはお客様の行列もできるいつもの光景が見られましたが、のみの市会場担当の我がクラブメンバーは、一様に不安な顔でした。原因は献品いただいた品物の数と目玉になる品物がないことです。本も例年より少なく、文庫本やシリーズものがほとんどありませんでした。反対にCD類の献品が増えてきています。

9時30分入場開始の時間はいつも通りの人ばかりで、順調に売れました。しかし、例年みられる年配の参加者よりも中年層が多く感じられました。100円ショップや古本・古着の買取店が増えた影響もあることと思いますが、売り上げは年々減少の傾向にあります。

全体の来場者数は昨年より増加しているように感じられ、家族連れとくに お子様連れが多いように思われました。

今年は、東戸塚小学校の区民祭りを初めて覗いてみましたが、こちらは区内の行政関連団体や行政機関の出店が多数あり、バザーブースの品物はワイズの「のみの市」と同じような品揃えでした。小学校とYMCAの

間では商店会皆さんの出店が多数あって、動線的にはつながっているとの印象を受けましたが、昨年これまた初めて見に行った保育園方面にはつながりが無いので、近隣住民や企業のご協力を頂きながら、のぼり旗などで誘導するなどの工夫も必要かなあ…と感じました。

クラブメンバーのご家族やご友人の皆さんに今年もご協力いただき、無事終了することができました。

皆さま ありがとうございます。

クラブメンバーは、年々高齢化しています。健康に気を付けられ 来年も元気に頑張りましょう。



☆のみの市(バザー)の値付けから☆ 吉原 和子

今年で何回になるのだろう、ワイズ活動の中で結果がすぐ分かるから、一番やりがいのある事業です。前日の値付けでまず品物の少なさに驚いた。予想はしていたが、やはり世の流れでしょうか？ それぞれ担当に分かれ値段を付け始めた。私は繊維関係に…、いつもなら相当の数があるバスタオル、シーツ、タオルケットなどがほとんどない。バッグ、衣料品、特に古着が目立った。バッグは数が多いので、「100円コーナー」「200円コーナー」に分けて山積み、衣料品は値段を書いたシールを貼ったが、当日はがれてしまうので工夫が必要と感じる。しわになったシルクのスカーフが何枚か出てきた、100円の値を付けたが、良い品物なので持ち帰り、アイロンを掛けセロファン袋に入れ、倍の値を付けた。

YMCAのバザーは安いから人気があるが、献品して下さった方の気持ちや年々売上げが減ることを考えて、来年は値の付け方の工夫が必要と感じる！ バッグなども一品ごとに値を付けられれば きっと収益も上がるはず、前日におこなっている値付けの時間をもう少し多くとり 丁寧にする事、それと 値付けの人手を確保する事が必要です。



☆第2例会報告☆ 小俣 妙子

日 時： 2016年11月15日(火) 18:30~20:00

場 所： 湘南とつかYMCA 202号室

出席者： 浦出・長田・加藤(2)・小俣・佐藤・鈴木・土方・吉原(2)・若木 計) 11名

I 報告

- ① 10/23：区定款改定検討委員会結果 (若木部長)
 - ◆ 主として、「クリスチャニティ」「区事務所」「監事の役割」の3点が論議された。
- ② 11/3：Y祭結果 (長田主事)
 - ◆ 募金の目標額をクリアーできた。
 - ◆ ‘のみの市’も一定の成果が得られた。一別掲

II 協議

- ① 12/3(土)：第1例会(踊場地区センター) 一別掲
- ② 12/6(火)：第75回Y-Y's協議会・関内中央Y
- ③ 12/10(土)：区民クリスマス・1階ホール
- ④ 12/15(木)：全Yクリスマス・1階ホール
- ⑤ 12/20(火)：第2例会・忘年会 一別掲
- ⑥ 1/21(土)：YMCA-部合同新年会 一別掲
- ⑦ 2/4(土)~5(日)：ワイズ東西交流会・東山荘一別掲
- ⑧ 2/18(土)~19(日)：部長沖縄公式訪問 一別掲
- ⑨ YMCA関係：全Y-Xmas・運営委員会 ほか

III その他：12月号ブリティン原稿の依頼

- ◆ 配布資料：「東西交流会」「メネットの集い」
- ◆ 12月分会報の原稿を依頼した。

★メネットのつどいが東京で★

加藤 明子

今年度メネットのつどいが前日の雪で急に寒くなった11月26日、東京YMCA東陽町センターで開かれ、鈴木ひろ子さん、吉原和子さんとともに参加しました。



第1回目のメネット委員を仰せつかって20年目のこの

—田様ご提供—

会の様変わり、内容・形などすべてにおいて異なり、今改めてオドロキのひとつです。多くのメネットがメンになりメネットのいないメネット会もあるこのごろですが、絵本を贈る運動を始め国内・国際プロジェクトもシュクシュクと進んでいる様です。

さて、会はプログラムに従い相磯優子委員長の開会のご挨拶に始まり、来賓からのお祝辞は栗本治郎次期理事から、そして委員長の委員会報告のあとはいつもながらの楽しい会食、久しぶりに顔を合わせての積もる？ お話の数々に、時間の経つのも忘れてしまいます。お食事も終わり、本日のメイン、NHKアナウンサーの武内陶子さんから「子育てと仕事・放送の裏側」と題してお話し、『…テレビの向こうには 元気な人、不幸な人、病んでいる人…など 一様でないこと、そしてメッセージなどを



★第2回部評議会から★

浦出 昭吉

11月26日(土)15時から関内中央YMCAにおいて標題の会が催され、若木部長、加藤部書記と参加しました。いつもながらの沖縄クラブから伊藤ワイズのご参加には敬意を表します。

開会セレモニー、田口総主事ご挨拶の後 定数の確認などがあって、議事に入りました。初めに報告事項として、部長から第2回区役員会の結果報告、また 辻部監事から区定款改訂について、改訂委員会の活動状況と改訂に関する問題点などについて報告がありました。次々期部長の選出と部則改正については委員会での結果報告が、また次期部長の3役は金子次期部長から、さらに沖縄部長訪問や合同新年会に関し部長から提案・説明があり、いずれも了承されました。次回評議会の日程を確認した後、監事講評があって 定刻の17時閉会しました。



★BAPY基金とチャリティーゴルフ★

吉原 訓

今回、図らずも2回目となるこのイベントの大会実行委員長を仰せつかり、今月の16日(金)にかねての手はずに従い 子ども支援(BAPY)基金のためのチャリティーゴルフ大会を天下の名門「戸塚カントリー倶楽部」で開催する運びとなりました。先だって開かれた実行委員会では、前回は上回る人数が確保できたとのこと、まずは 実行委員の皆さんのお働きと努力によるものと 心より感謝しております。

さて、このBAPYとは、Be a Partner of the Youthの頭文字をとり、「子どもたちのパートナーになろう」という意味が込められており、経済的理由からYMCAの行うスポーツやキャンプに参加することが困難な子どもたちを対象にしております。この基金は、横浜YMCA 国際・地域協力募金や趣旨に賛同される個人や団体・企業など、多くの方々の尊いご協力で支えられております。因みに この制度が出来て12年になりますが、現在までに延べ741名・総額で3,400万円が充てられ、昨2015年度を例にとると、利用額は63名・400万円、しかしながら実際の申請人数は92名、支援から除かれた子どもが29名、30%近くが外され、基金委員会では 涙を呑んでの結果に…と伝え聞いております。公益財団法人となって5年を経過した私たちのYMCAは、行政の方でもこのプログラムを高く評価しており、これを機会に、今後とも前向きに この基金作りに全力投球したいものと考えております。 ゴルフの結果は、また報告させていただきます。

★またまた今村さんのハワイアンに★

加藤 明子

11月12日(土)の午後のひと時、馬車道の関内ホールを満席にして開かれたハワイ・カイムクラブのメンバーでもある今村さんのコンサートに 高校時代のお友達を誘い、クラブの佐藤さん共々楽しんできました。

19回目ともなると、プログラムも3部構成、定番のフラ・タイムに始まり、菌田憲一のデキシーを挟んで、3番目に お待ちかね『コロ

へ今村&レイキングス』のお出まし、演奏される曲も1部から2部へと盛り上がってきたムードの中で うってつけの曲の数々 ‘ハワイアンパラダイス’に始まり、‘口笛吹いて’ ‘ハワイアンウェディング’や ‘小雨ふる径’ など曲の進むにつれ いくつか 体の方も乗ってきた感じに…。ふと我に返れば 早や客席と一体となった ‘アロハオエ’ タイムとなり、いつまでも絶えない拍手の中 幕となりました。

☆YMCA だより☆

担当主事 長田 光玄

～世界とつながるYMCA～

11月3日(祝)、今年も「YMCA・い〜とつか祭」が実施されました。例年、近隣の東戸塚小学校で「戸塚区民まつり」も開催され、多くの方にご来館いただきましたが、今年は戸塚駅西口のお祭りも同日に開催となり例年を上回る来場者となったようです。多くの方から献品で実施するバザーを横浜とつかワイズメンズクラブに今年も担っていただき、100,000万円を超える募金が集まりました。前日の値付けからご奉仕いただき心から感謝申し上げます。今年度の国際・地域協力募金は、1,058,802円となりました。

11月5日(土)に横浜市踊場地区センターにおいてピースカフェ～タイを知ろう～を実施しました。当日は「タイ料理を作ろう」のイベントで トムヤンクンなどの料理をタイの方から教えていただきました。加藤・吉原両メネットにご参加いただきました。タイの方はボランティアで料理の指導をしてくださいました。お子様もお連れいただき、お料理教室の後にお子様によるタイの民族舞踊が披露されました。

今後も世界につながるYMCAとして多くの支援活動や理解するイベントを実施していきたいと思っております。



☆今月の歳時記から☆

‘冬晴 ふゆばれ’ と ‘羽子板市 はごいたいち’

‘冬晴’、冬の日本海側は雪で明け暮れするが、太平洋側は晴天続きであることはご承知のとおり、晴天が長く続くと都会などではスモッグが発生しやすくなるが、やはり暖かい日光はありがたいですね。北国はことに甚だしく、まれに好天になると 人の心も浮き立ちますね…。

大仏は慈眼視衆生冬日和	虚 子
鉄橋に水ゆたかなる冬日和	蛇 笏
冬晴の嶽日かげりてより澄みぬ	呉 龍
冬晴れの水音鋭(と)がり来る日暮れ	稚 魚
冬晴に応(こた)ふるはみな白きもの	比奈夫

‘羽子板市’、羽子板市の歴史は古く、江戸時代の貞享(1683～87)年間の頃、江戸・浅草観音の歳の市に見られたといわれています。現在では、12月17日、18日の浅草観音と、27、28日の両国・薬研堀のお不動、それに 京都新京極付近の羽子板市が知られています。戦後はデパートや玩具店などでも豪華に飾り立て、売られるようになりました。

うつくしき羽子板市や買はで過ぐ	虚 子
よその子に買う羽子板を見て歩く	風 生
足止めて羽子板市を押されつつ	蘇 城
羽子板市背中に感じ居酒屋へ	賢 一

<竹>



☆12月・1月のこよみ☆

- >12/3(土) 第1例会：踊場地区センター 18:30～
- >12/6(火) 第75回Y-Y's協議会：関内中央YMCA 19:00～
- >12/10(土) 区民クリスマス・湘南とつかYMCAホール
- >12/15(木) 全YMCA-X' mas : 湘南とつかYMCAホール
- >12/20(木) 第2例会・忘年会
- >'17.1/17(木) 第2例会：とつかY 201号・18:30～
- >'17.1/21(土) 合同新年会：中華街・廣東飯店・18:00～
- >2/4(土)・5(日) ワイズ東西交流会・東山荘
- >2/18(土)・19(日) 部長沖縄公式訪問

～12月会合のご案内～

12月3日(土) 第1例会・踊場地区センター18:30～
 道順：◎JR戸塚駅西口『汲沢団地』行き(53番系統)
 『戸塚高校前』下車すぐ
 発時刻：18:00・18:20
 … なるべく 18時発にお乗りください。
 ◎市営地下鉄『踊場駅』下車
 … 1番出口より 徒歩5分
 12月20日(火) 第2例会・忘年会 18:00～
 ところ：かしお
 かいひ：3千円
 ～HAPPY BIRTHDAY～
 (該当者なし)

【掲示板】

会 長

- ◎ 第1例会について
 踊場地区センターは、横浜YMCAが市から委託されて管理運営する施設で、長田担当主事が施設長です。
 当日は会食の後、館内見学等が予定されています。
- ◎ 合同新年会について
 部の新年会ながら、YMCAスタッフと交わることできる絶好の機会です。
 久しぶりに 本場の中華料理の老舗での会食、こちらも楽しみですね、日程にお加えください。
- ◎ 部長沖縄公式訪問について
 1泊2日の日程でYコーポレーションと煮詰めています。
- ◎ 第2回 東西日本区交流会 予告
 (第1回交流会は、今から12年前の2005年に東山荘で開かれ、多くのワイズが集まり交流を広げました。)
 開催日：2017年2月4日(土)～5日(日)
 【前夜祭：2月3日(金)】
 会 場：日本YMCA同盟 東山荘
 テーマ：「語ろう！ 未来につながるワイズスピリットを！」
 講 演：山田公平さん(元YMCA同盟総主事)
 登録費： ¥ 13,000円
 〆 切： 12月31日(先着400名まで)

<後記> 会長も言われるように、‘今ひとつ’の思いに駆られた年でした…、
 そして ‘くる年’ にまた期待して…。(T/K)